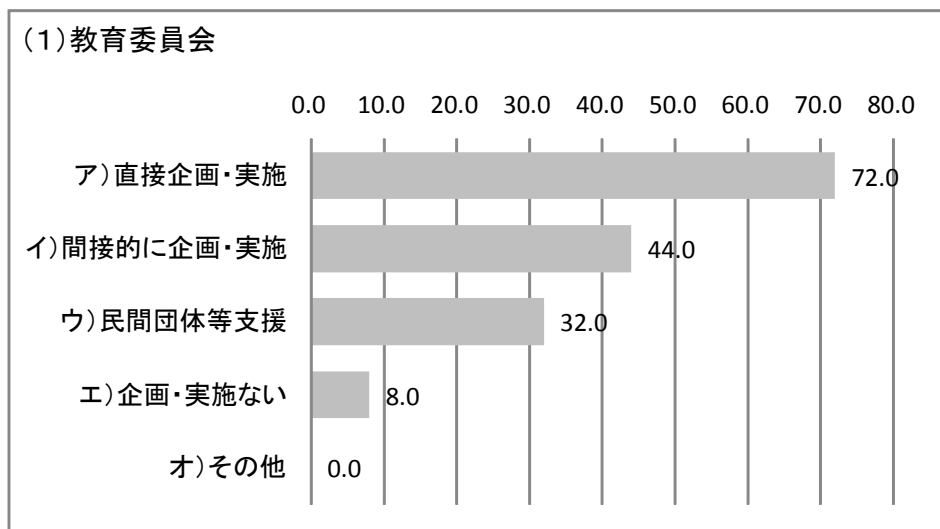


第4節 市町村教育委員会事務局への調査

1 地域活動・行事について

(1) 貴委員会では子どもを対象とした地域活動や行事を企画・実施していますか。当てはまるものをすべて選んでください。

- ア) 直接企画・実施している イ) 公民館や社会教育施設を通じて間接的に企画・実施している
 ウ) 民間団体や町内会等を通して間接的に支援している エ) 特に企画・実施はしていない
 オ) その他.



「直接企画・実施」が72.0%と最も多く、「間接的に企画・実施」「民間団体等支援」と続くが、「企画・実施ない」も8.0%(2市町村)ある。

(2) 前問(1)でア) イ) ウ) (地域活動や行事がある)と答えた方のみお答えください。

それぞれどのような活動や行事があるか事業名及び内容をお書きください。

ア) 直接企画・実施している事業

No	市町村名	事業名	内容
2	小坂町	放課後子ども教室 自然体験事業 子ども芸術文化事業	放課後の子どもたちの居場所作りと、地域ボランティアの協力を得ながらスポーツ・学習・文化活動・自然体験活動などの機会を提供する。 小学校4年生～6年生を対象に十和田湖を活動拠点とした「自然を体感し感ずること」を目的のキャンプを開催する。 舞台演劇や、音楽など様々な分野の芸術に触れ、体験する機会を創出する。
3	大館市	おおだてマナビイ課 外授業「達人講座」	趣味や特技を持つ地域人材を「その道の達人」として講師に招き、地域の子どもたちへ様々な技術を伝承する

			とともに、青少年の健全育成を図る。
4	北秋田市	生涯学習フェスタ 生涯学習奨励員による大人と子どものサポートDAY事業	乳幼児から園児、小学生も楽しめる体験コーナー等を盛り込み実施している。 北秋田地区生涯学習奨励員活動として「手作りジャンボカルタ」「ジャンボすごろく」等を大人のサポートにより開催している。(1月)
5	上小阿仁村	夏休み体験活動	村内の文化施設巡り。
6	能代市	子ども民俗芸能大会 放課後子ども教室 週末体験活動 社会参加活動促進事業	民俗芸能の継承者育成のため、年1回子どもたちによる上演の場を設ける。 市内小学校12校において、土・日・休日に各校年5回程度体験活動を実施。地域のコーディネーターが企画し、学校を通して参加者募集、実施する。 市内中・高校生を対象に、青少年育成能代市民会議主催の地域活動や、子育て支援センター主催の子育て支援活動への参加を呼びかけ、実施する。
7	藤里町	ふるさと教育体験学習	町内の小学校3年生から中学校3年生の学年を対象に、地元の特産品の見学、滝や水道施設の見学、自然観察教育林の見学、登山を実施している。
8	三種町	書き初め大会 音楽演奏会 北涯俳句大会	新春の書き初め大会 町内の中学校吹奏楽部を対象とした合同音楽演奏会 小・中学生を対象とした俳句大会
11	男鹿市	放課後子ども教室	平成23年度は市内4校の小学校を対象に、放課後や週末等、安心安全な居場所づくりの一環として小学校教室等を活用し、地域の協力を得て様々な体験活動や交流活動を提供し、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進している。
12	潟上市	子どもサマーキャンプ ABCキッズ英会話教室	市内小学5、6年生を対象に、自然体験活動を通して子どもたちに「生きる力」と「自然の秩序」を学ぶ場と交流の場を提供する。(1泊2日) 市内小学3、4年生を対象に、市ALTを講師に楽しみながら英語や外国の文化に触れ、英会話に親しむとともに仲間作りを行う。(年20回)
13	五城目町	放課後子ども教室 推進事業	事業の立案、連絡、調整等事業運営に係るコーディネーター(1名)と講座の講師を担う安全管理員(約50名)等、地域の方々の協力を得ながら、運営委員会並びに企画委員会により、6月から2月までの9ヶ月間、月10回程度の講座を実施している。実施講座は、登山、日本舞踊、囲碁・将棋、茶道、華道、絵画、クッキング教室、七夕灯ろう作り、木工教室、草木染、押し花、お話し会、自然観察、バレーボール、卓球、水泳など。

14	八郎潟町	子ども会盆踊大会	8月19日に、一日市上町大通りで、地域の伝統行事「一日市盆踊」をとおして夏休みの楽しい思い出づくりと子ども会の連帯を深めるために、子ども会盆踊大会を開催。
15	井川町	あきたリゾートライン はつらつ歩こう会 井川アップルマラソン	北秋田市森吉から井川町の日本国花苑までの42, 194キロを歩く。例年、参加者・ボランティアとして100人以上の小・中学生が参加している。 5キロ、3キロペアの2コースで実施。200人前後の参加者のうち、小中学生が8割以上を占める。
17	由利本荘市	小中学生ボランティア体験活動 おはなしフェスティバル	夏季、冬季休校期間に保育園、介護施設、病院、図書館等でボランティアを体験する。 市内の読み聞かせサークルや、個人に呼びかけて人形劇、昔語り、紙しばい、ペープサート等を実演する。
18	にかほ市	にかほ探検隊	平成22年度県事業「美の国カレッジ」の受講修了者と一般公募者がスタッフとなり、「にかほ探検隊」と題した小学生対象の体験学習イベントを企画する。会場は市内自然公園、社会教育施設等。イベント実施の際は運営スタッフとして参加してもらい、これらを通じて生涯学習の多分野で活躍できる学習支援者として養成する。また、子どもたちとの交流により地域で子どもを育む意識づけを図る。 体験学習に参加した子どもたちには、本市の自然・偉人・施設等を知ることによって郷土愛を培う。 なお、今回、仁賀保高校の協力により高校生ボランティアもスタッフに加わっていただいた。
19	大仙市	少年少女リーダー養成「ふれあい自然塾」	大曲地域内の全小学校・子ども会会員などを対象に、合同キャンプを通して、世代間の交流と安全教育の再確認をする。また、ふだんふれ合うことのない学校の枠組みを越えた子ども会リーダーの交流を図ることや、郷土の自然とのふれあい、いろいろな人とのふれあいを通して、豊かな人間性と社会性を培う。 【平成23年度実施概要】 1日目／午前：カヌー川下り&川の生物観察 午後：農業科学館「ネイチャーゲーム」(出題テーマに添い植物等採集) 夜：夕食調理、キャンプファイヤー、昔語り、花火 2日目／河川沿線クリーンアップ事業参加(クリーンアップ、アトラクション見学、収集ゴミ分別)など
21	美郷町	わくわくスクール	夏休み、春休み中、小学生を対象に体験等事業を行っている。

22	横手市	友好都市小学生交流事業	隔年で双方の市を訪問し、体験活動を通して交流を図る事業。業務の一部を横手市子ども会育成連合会へ業務委託により実施している。
25	東成瀬村	小学生宿泊体験活動事業	<p>日常の学校生活では体験できない活動を通して豊かな心を育て、また、集団宿泊生活やグループ活動などを行うことにより、協力する態度と人間性の向上を図るため、小学校5年生を対象に宿泊体験活動を実施している。</p> <p>平成23年度は、保呂羽山少年自然の家等で野外炊飯・ナイトハイク・カヌー体験等を行った。</p>

イ) 公民館や社会教育施設を通じて間接的に企画・実施している事業

No	市町村名	事業名	内容
2	小坂町	スポーツ少年団交流会	町内のスポーツ少年団の子どもたちを対象に、交流の機会と技術向上を目的に開催している。
4	北秋田市	ほっとクリスマス	小学生、中学生、高校生、一般がケーキ作りや会場セッティングに参加し、手づくりのクリスマスパーティーを開催する。
5	上小阿仁村	体育の日記念事業	ウォーキングラリー、グラウンドゴルフ、ユニカール
7	藤里町	少年教室	町内の小学校3年生から中学校3年生までを対象とした夏休み期間中の教室。全10コースを実施。
9	八峰町	チビッコ公民館(2分の1成人式)	小学校4年生(10歳)を対象に、10年後(成人式)の自分への手紙作成(将来の夢、将来の職業など)
11	男鹿市	ウィークエンドサークル	男鹿の自然や歴史・文化を学びながら仲間づくりを図っている。市内の児童を対象に、「縄ない」や「きりたんぼ作り」などの体験活動を実施している。
15	井川町	全町子ども大会・夏まつり わんぱく雪祭り 集まれいかわっこ 親子ふれあい活動	<p>小学生から中学生までのスポーツ交流。出店などの夏祭りを開催する。</p> <p>雪に親しみ、雪を楽しむ。馬そり、もちつき、昔遊び。雪と遊ぶワークショップ。雪上綱引きやニュースポーツ。甘酒、うどん、餅、玉コンなどの屋台コーナーも実施する。</p> <p>公民館で所管する5施設(児童厚生員を配置)で企画・実施している。イ: 寺へ宿泊し夕食作り・座禅・レクリエーション等 ロ: ハロウィン ハ: レクリエーションチャンバラ ニ: クリスマスケーキづくり ホ: ミニかまくらづくり へ: お話し会と郷土料理 等</p> <p>親子で参加し、笹まきと餃子づくり、親子トレッキング、寄せ植えと魔法の鉢づくりなどの活動をしている。</p>
16	大潟村	子どもチャレンジ体験事業	小4～中2までの児童・生徒を対象に2泊3日の宿泊体験を実施し異年齢層の交流と協調性・自立性の育成を図る。

17	由利本荘市	読み聞かせ	
20	仙北市	公民館活動事業	<p>ふるさと学習の推進として、ちびっこわくわく教室、ほたる観察会の実施や、親子の活動を通じた家庭教育の充実のため、くれよん広場・春休みスペシャル・家庭教育講演会・就学児童検診時子育て講座・親子ふれあい教室を開催している。</p> <p>未来を創る子どもたちを地域と家庭が共に育てることが地域の教育力であり不可欠でもある。教育委員会としては、各施策毎の事業を展開し子育て環境を整えながら支援し、親子・家庭を含めた家庭教育の充実をはかっている。</p>
22	横手市	サポートDAY事業	横手地区生涯学習奨励員協議会事業として、秋田県生涯学習奨励員協議会の補助事業を活用し、大人と子どもの体験活動事業を各地区の輪番制により実施している。
23	湯沢市	縄ない教室 スケート体験教室 雪球合戦大会 こどもクッキング教室	<p>高齢者と交流を通じ故郷の良さを見出し、文化伝承に努める。対象：小学生</p> <p>大人から子どもまで楽しめるスケートを秋田県立スケート場を会場に実施。対象：小・中学生</p> <p>北国特有の雪合戦を通じ、冬季間の交流と体力増進を図る。対象：小学生等</p> <p>健康の元となる「食」の大切さを学びながら、料理の基本について楽しく学習する。対象：小学生</p>
25	東成瀬村	年中行事再現事業	<p>郷土に学び、郷土に誇りと愛情を持てる学習を推進するため、年中行事の再現事業を行っている。地域の方々が先生となり、年中行事の由来の説明と再現を体験することで、先人たちの思いや願いにふれ、郷土に対する愛着心を育てる。</p> <p>小学生を対象に学年によって体験する行事は異なるが、6月～翌2月までの間に、10行事の再現事業を行っている。</p>

ウ)民間団体や町内会等を通して間接的に支援している事業

No	市町村名	事業名	内 容
2	小坂町	川と町をきれいにする運動	町内同一日に自治会単位で決められた場所に集合し、一斉に行う清掃活動。自治会内の子ども会が子ども会事業と位置づけ参加している。
3	大館市	子ども会リーダー養成キャンプ・ボーイスカウト活動	次世代のリーダーを養成するための野外活動体験等を実施する団体(大館市子ども会連合会、ボーイスカウト)への補助をしている。

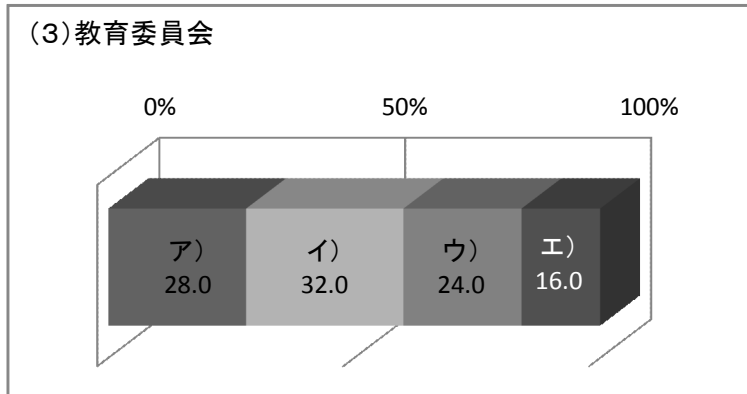
4	北秋田市	北秋田市子ども会 育成連合会事業 青少年育成北秋田 市民大会	史上最大「魚のつかみ取り大会」(8月) アウトドア・キ ャンプ(8月) サンタ列車(12月) 子どもマタギ体験(2 月) 子どもたちの伝承芸能合同発表会 子どもたちの森づ くり
6	能代市	青少年健全育成事 業 市民文化振興事業	青少年育成市民会議、のしろ子どもまつり、こども冬ま つりへの事業費補助 能代市芸術文化協会主催の「能代ミュージカルキッズ」 への活動支援
8	三種町	三種町ウイークエン ドサークル活動	三種町ウイークエンドサークル活動:実行委員会への 補助(小学生を対象とした体験活動)
9	八峰町	親子ふれあい事業 チビッコ冬まつり	親子のふれあいのため、県内の施設見学等をし、一緒 に物づくりの体験する。 ミニ公園を利用し、町内の子どもたちがゲーム等を通し、 町内の子どもたちの交流の図る
15	井川町	和太鼓サークル	小中学生を対象に参加者を募集し、月2回活動を行っ ている。指導は井川町桜爛太鼓の皆さん。さくらまつり、 文化祭、わんぱく雪まつり等の行事で成果を発表する。
16	大潟村	子ども会キャンプ (夏休み事業)	大潟村子ども会育成連絡協議会が主催して、小学3年 生以上を対象に1泊2日の宿泊体験を実施し異年齢層の 交流を図る。
17	由利本荘市	青少年育成講演会	青少年育成市民会議主催事業
18	にかほ市	青少年健全育成事 業(青少年育成にか ほ市民会議 団体事 業)	当市民会議では、“青少年の生活の場である家庭、学 校、地域社会の連携・融合が青少年の健やかな成長のた めには重要である”と考え、「地域の子どもは地域で守り 育てる」を基本目標として、家庭・学校・地域が一体となっ て青少年の健全育成を推進しています。また、家庭・学校 ・地域がより一体となった事業を推進するため、各小中高 校の教諭、PTA役員、各町内会、地区推進委員、各種 青少年関係団体等を役員構成員に抜擢し、それぞれ4つ の専門部会で実践的な各種事業を実施しています。
22	横手市	体験活動支援事業	横手市子ども会育成連合会と共催で、小学生の遊び体 験の機会を提供する「遊ぼうシリーズ」を年2回実施。

(3)「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」(国立青少年教育振興機構 平成22年10月)によると「子どもの頃の体験が豊富な大人ほど、やる気や生きがいをもっている人が多い」など子どもの体験活動の重要性が示されていますが、貴委員会では、今後子どもを対象とした地域活動や行事について主としてどのように取り組もうと考えていますか。一つだけ選んでください。

ア)直接企画・実施するものに重点を置きたい

イ)公民館や社会教育施設での企画・実施に重点を置きたい

ウ)民間団体や町内会等を通じた間接的な支援に重点を置きたい エ)その他・無回答



(1)の質問では、「直接企画・実施」しているが72.0%あったが、今後の方針では、「直接企画・実施」が28%に大幅に減少している。「その他」には、「バランスよく」といった回答もあった。

2 「市町村別調査結果分析シート」をみてお答えください。

- (4) **児童・生徒用**「あなたとあなたの住んでいる地域との関わり方について」(1)～(4)の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第2節小学校5年生、中学校2年生の児童生徒への調査p9に記載

- (5) **児童・生徒用**「これからの地域行事・活動」(5)～(6)の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第2節小学校5年生、中学校2年生の児童・生徒への調査p14に記載

- (6) **児童・生徒用**「公民館について」(7)～(13)の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第2節小学校5年生、中学校2年生の児童・生徒への調査p21に記載

- (7) **保護者用**「あなたとあなたの住んでいる地域との関わり方について」(1)～(6)の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第3節小学校5年生、中学校2年生の保護者への調査p37に記載

- (8) **保護者用**「これからの地域行事・活動」(7)～(9)の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第3節小学校5年生、中学校2年生の保護者への調査p42に記載

- (9) **保護者用**「公民館について」(10)～(16)の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第3節小学校5年生、中学校2年生の保護者への調査p49に記載

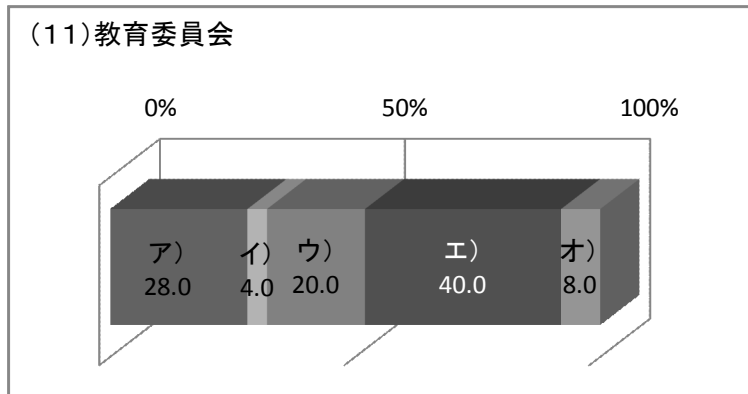
- (10) 全体の結果について、感想・意見・分析・今後の方針等をご自由にお書きください。

※第3節小学校5年生、中学校2年生の保護者への調査p59に記載

3 公民館について

(11) 貴委員会では、公民館機能の強化のための取組をしていますか。

- ア) 現在取り組んでいる イ) 以前取り組んでいた ウ) 計画中である エ) 取り組んでいない
オ) その他



「現在取り組んでいる」28%に、「以前取り組んでいた」4%「計画中である」20%を加えると、半数以上の市町村が何らかの取組を使用しているが、「取り組んでいない」市町村も43.5%ある。

(12) 前問(11)でア) イ) ウ)と答えた方にお聞きます。

どのような取組か具体的にお書きください。

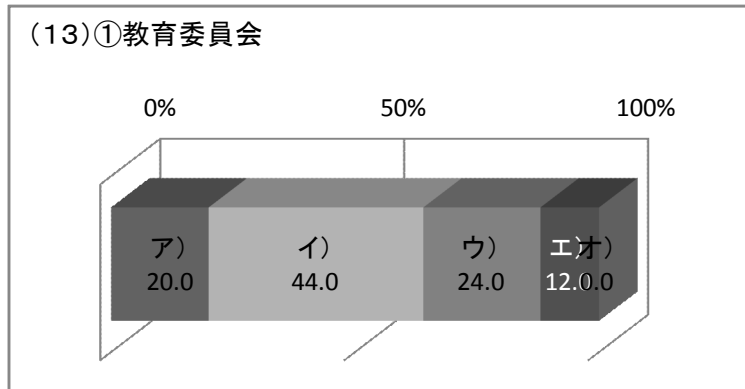
No	市町村名	内 容
2	小坂町	生涯学習奨励員の役割を具体的に示し、住民ニーズをとらえた事業展開をするための核になって、公民館職員と共に企画運営に携わっていただけるよう取り組んでいきたい。また、地域ボランティアを育成、スキルアップのための研修機会を提供しながら、公民館事業の運営スタッフとなるよう取り組みたい。
3	大館市	社会教育中期計画において、地域コミュニティづくりの拠点として、公民館活動を推進することを目標としており、各公民館での活動を支援するため、「人財名簿」の作成等、人材情報の提供に努めている。
4	北秋田市	<ul style="list-style-type: none"> ・チョコボラプロジェクト ・学校支援事業「おらほの学校応援し隊」(北秋田市学校支援ボランティア制度) ・公民館講座(一環したテーマを設定した講座。エコ・防災など) ・知識や技能の還元(パワー還元)事業(生涯学習フェスタ) ・比較的若い年代(10代～40代)向け講座の開設。(ヒップホップダンス講座、ゴスペル講座など) ・地元高校生の公民館でのボランティア活動
9	八峰町	毎月、生涯学習だよりを、広報「はっぼう」と掲示をして、講座の募集、行事等の報告をしている。

11	男鹿市	現在、11館の公民館職員は嘱託職員で対応している。2ヶ月に1回程度、各地区の公民館の事業を意見交換していて、そうしたなかで、新しい事業にも取り組んでいる。
12	潟上市	人員強化などを要望
18	にかほ市	前述のとおり生涯学習支援者の育成や、ボランティアの協力を得ながら、公民館機能の強化に繋げる。
19	大仙市	以前は、大曲地域内の地区公民館においては諸証明書発行業務などの支所機能を併せ持っていたが、地域住民による地域活動を一層推進していく上でも公民館業務に専念できるようにとこの兼務業務を外し、基幹公民館を中心としながら各地区公民館と相互に連携しながら運営される体制へと整備された。
20	仙北市	公民館機能の強化のため、中央公民館設置構想をもっている。地区公民館との円滑な連絡調整や、社会教育・生涯学習に関わる情報提供などの事業支援、また、公民館事業の評価と改善や指導的役割を持つ。加えて、社会教育推進の中心となる生涯学習提供や学習相談の実施。また、地区公民館ではできない市民講座の開催など地域づくりの拠点施設構想である。
21	美郷町	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習サークルの推進(講座からの自主サークル立ち上げ) ・養成講座による、「知の循環型社会」への取組み ・「ほっとスペース」設置などによる地域住民の集まる場の提供
22	横手市	職員の削減などの影響で、公民館に十分な職員を配置できなくなってきており、市民との協働による公民館の運営や指定者管理制度の導入などを検討している。
25	東成瀬村	<p>地域づくり団体など各種団体を育成し、その自主的な活動に対し支援を行っている。</p> <p>また、各団体の活性化を図るため、学校教育活動における地域の指導者を依頼している。</p>

(13) 当生涯学習センターでは、昨年度から「チョコボラ・プロジェクト」(チョット、こうみんかんで、ボランティアの略で、ボランティア等の力を借りて公民館の機能を強化し、地域の教育力向上を目指す取組)を実施しています。このプロジェクトについてお答えください。

①「チョコボラ・プロジェクト」を知っていましたか。

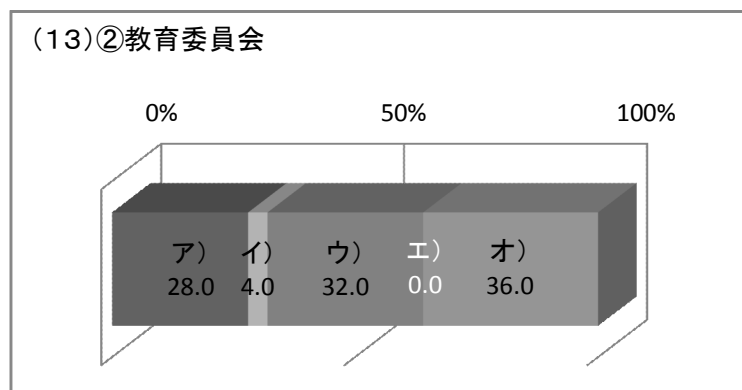
- ア)よく知っている(内容も知っている) イ)知っている(内容も多少知っている)
 ウ)名前は聞いたことがある(内容はよくわからない) エ)全く知らない オ)その他



「よく知っている」「知っている」「名前は聞いたことがある」を足すと88%となり、ある程度認知はされているようである。

②「チョコボラ・プロジェクト」についてどう思いますか。

- ア)よい取組だと思う(実施を検討したい) イ)よい取組だと思うが実施する必要を感じない
 ウ)よい取組だと思うが実施できない(条件が整わない) エ)よい取組とは思わない
 オ)その他



「よい取組だと思う(実施を検討したい)」市町村が28%あるので、次年度以降の事業実施に向けての参考にしたい。

(14) 公民館の機能強化につながると思われる取組の実例やアイデアがあればご自由にお書きください。

No	市町村名	内 容
4	北秋田市	チョコボラプロジェクトをとおして、地元の高校生とキャンドルづくりを実施しているが、高校生の発想や計画を事業に取り入れることにより、より楽しく活動できることがわかった。また、「ふるさとの未来・再考！フォーラム」～内陸線の未来をみつめて～小・中・高・大学生の学習と研究を発表するフォーラムを開催。公民館を媒体に情報を発信できたことに成果があり、このような地域の課題に即した事業の継続を望む人が多かった。
5	上小阿仁村	兼務のため特記事項無し(公民館調査へ記入)
8	三種町	公民館だけではないが、機能強化にはマンパワーが必要です。1人でやれない事も協力すれば何でも出来る気がします。利用者・団体との横の繋がりも大事です。
11	男鹿市	「おが人材バンク」と称し、市民の学習活動等を支援するため、市民の方々の特技や知識を「人材(学習ボランティア)」として募集・登録し、必要とする学校や関係機関に紹介するしている。また、「おが人材バンク登録名簿」は、公民館などに備え付け、学習機会に活用できるようにしている。
19	大仙市	<p>従来、公民館で行われていた個々の事業は既に人口の減少、少子高齢化等の影響により参加者が年々減少傾向にある場合も多い。そのため開催規模の見直し、あるいは廃止されるなど縮小の一途を辿っている事業も少なくない現状である。</p> <p>そこで、これらの各公民館で個別に開催している類似した内容の既存事業を有機的にリンクさせることで、それぞれが持つ地域の特性をなくさず、かつ参加者が参加するために不便を感じない点などにも留意しながら合同開催とするなど、広域的連携を図りながら事業の効率化を図ることが必要である。それによりこれまで各公民館で既存の事業維持に注力されがちだった負担が軽減されるばかりでなく、その分従来とは全く違った分野の新規事業を開拓するなど、より一層の多様な住民ニーズに応えられる生涯学習機会を提供できることにも繋がり得る。そして、やがてはこの様々な分野について学んだ地域住民が、地域活動に参加するなど「実践」という形で還元することで、いわゆる「知の循環型社会」の形成にも繋がるのではないだろうか。</p> <p>ゆえに、この「広域的連携開催」というスタイルが、一層事業効果と費用対効果を高め、公民館の機能強化へと結びつける一つのキーワードになるように思う。</p>
20	仙北市	(12)で回答